



入園のしおり



幼保連携型 認定こども園
学校法人 紅葉学園 パドマこども園

幼保連携型 認定こども園 学校法人 紅葉学園 パドマこども園



パドマこども園について

パドマとは サンスクリット語で『赤いハスの花』という意味の 仏教用語です。

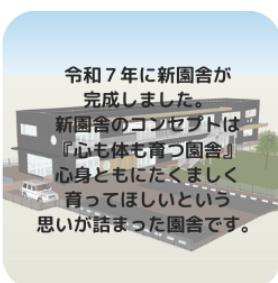
泥の中で真っすぐに伸び 美しい花を咲かせる ハスのように

現代社会 そして 未来を 強く たくましく 生き

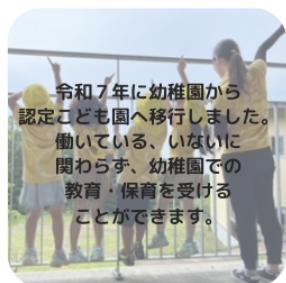
「自分らしい花の色を 咲かせる人になって欲しい」という願いが込められています。



佛教のこども園です



新園舎



幼保連携型
認定こども園です

所在地/連絡先



宮城県塩釜市玉川2丁目6-1 2

022-362-3411 022-362-9743

paodma@collabiz.net

(理事長) 川崎 泰泉 (園長) 熊谷 七重

ホームページ/SNS



ホームページ



@PADOMA1959



@PADOMAKODOMOEN1959

Instagram

ごあいさつ

パドマこども園は、1959年に幼稚園として創立された長い歴史のあるこども園です。日々進化していく世の中で、心身共に力強く生き抜くために、自分の好きな事や得意なことを知り、大切にされる経験の中で人と関わり、人の役に立つことを喜び、支え合って生きることができます。自分の幸せを自分で探し出すことができる人になっていくように、『やりたいことを見つけ、選び夢中になることができる』環境と保育・教育を目指しています。日々の活動の中で、今必要な事と昔から日本に伝わる大切にしたいことをバランスよく取り入れ、園で働く職員も一緒に楽しみながら、子どもたちの心身の育成をお手伝いしていきます。地域に根差し、長く愛されるこども園になるよう願い、ご挨拶とさせていただきます。



教育方針・教育目標

【基本理念】生きる喜び 命の尊さ 遊びの中で 人と関わり 学び合う

幼い生命・人格を尊重し 情操豊かで明るく

よく考えてやりぬく 思いやりのある子どもを目指します。

【三つの柱】

生命尊重



人格と個性を認め合い
支え合って生きることができる

報恩感謝



自分の幸せと同じように
人の幸せを喜ぶことができる

和合精進



社会の一員として
人の役に立てる
ことを喜ぶことができる

生きる力

教育方針

- 1、見守る保育 ※
- 2、主体性を大切に 個性を育む
- 3、人とかかわり 遊びの中で学ぶ
- 4、心を動かされる経験の中で 感性を育む
- 5、生活の中で 社会性・自律心を育む

教育目標

- 1、いのちをたいせつにすることも
- 2、きもちをことばでつたえることも
- 3、たのしくあそぶことも
- 4、やくそくをまもることも
- 5、おいしくたべることも

見守る保育について

新宿せいがこどもの園の藤森平司先生が提唱する
※見守る保育を取り入れています。

- 縦割りではない異年齢保育
- 子ども主体の保育
- ねらいに応じた選択制の保育
- かかわりを大切にした保育
- チーム保育(職員集団)



今日のあそびが明日をかえる
遊びについて



やりたいことを 見つけ 選び 夢中になる

●遊びのゾーン

子どもたちが意欲的に自発的に遊べる環境を整えることで「やってみたい！」という気持ちを育てます。

●たてわりではない異年齢保育

年齢や学年だけで判断するのではなく、それぞれの発達や挑戦したい気持ちを尊重します。

異年齢で過ごし一緒に遊ぶことで、憧れの気持ちを持ち、見て真似て子ども同士で育ち合います。

●STEM（科学・技術・工学・数学）

「自ら問題を見つけ解決方法を考える力」遊びを通して、なぜ？どうして？そうなんだ！
考える力が育まれる遊びの環境を提案していきます。

【主体的な遊びについて】

子ども主体の自由な遊びの中で、自ら学ぶ力、将来を力強く生きる力の基礎が育されます。遊びの中で人とかかわりながら、生活を進める充実感を味わい、自分たちで考える力が育つようになっていきます。出来る限り子どものペースに合わせて生活、遊びを進めます。子どもたちが話し合い、決めたことができる限り実現できるよう、私たちは見守り、援助をしていきます。行事や活動も子どもたちの遊びを優先させていただき決めさせていただきます。

【ケガについて】

子どもたちが転んだり、ぶつけたり、小さな怪我を経験することは、将来的に大きな事故など本当の危険から身を守ることにつながります。命にかかる危険が無いよう、私たちが細心の注意を払いながらも、子どもたちのやってみたい気持ちを尊重し、経験から学ぶことを大切にしています。遊びの中では、怪我をすることがあることをご了承ください。伸び伸び遊び、挑戦する中でもルールを守ること、危機管理能力といった力を育てていけるよう見守っていきます。

【喧嘩について】

人と人が生活する中で、意見が異なったり思いがうまく伝わらなかったりすることは、子どもも大人も同じです。こども園は集団生活の中で、人間関係の基礎を学ぶところ。時には手が出てしまうこともあるでしょう。子どもにも様々な個性があり、どんなご家族でも、育児に悩み、試行錯誤していることは言うまでもありません。園で起こったことは園で解決できるように、保育者が双方の気持ちを受け止め双方の言い分を聞き、良い事、悪い事、様々な考え方があることを伝えています。信頼する大人の、過度の不安や感情的な気持ちは、子どもにネガティブな影響を与えます。一方の話だけを信じ、相手が悪いと鵜呑みにしたり、一方的に、喧嘩を「いじめ」と決めつけたりすることなく、話をよく聞き、園とご家庭で解決策を模索していきましょう。しかしながら、「人を傷つける暴言・暴力」には、子どもが迷ってしまわないよう、園とご家庭が同じ意見、同じ厳しい態度で、なぜいけないかを伝え、当人の思いを受け止めていくことが大切です。一番大事なことは、子ども同士が思いを伝え合い、当人同士で解決できる力が身に付くよう導いていくことです。関わる大人が、子どもたちみんなの成長を願えるといいですね。

《以下の場合は、双方に事の経緯を御連絡させていただきます》
喧嘩が原因で ●ケガをさせてしまった場合。 ●物を壊してしまった場合。



こころとからだを育てる活動 活動について



自由に遊ぶことも大切ですが、あえて『みんなで一緒に』の時間も大切にしています。大きくなるにつれ、チャレンジすること、諦めない心、努力、自制心などが必要になる時が必ず訪れます。「みんなでやるから楽しい事」「みんなでやるから頑張れること」「継続したからできるようになること」そんな経験が自信や、学びにつながる力になると考えています。いろいろな講師の先生と関わることで、やったことのないことを教えてもらうことで、広がる子どもたちの世界。楽しく参加しながら、好きなことも、苦手なことも含め、自分の個性をたくさん見つけて欲しいと願っています。



英会話遊び(月2回) 2歳～5歳児 講師：カール先生、ホン先生

カール英会話教室の外国人教師による歌や、ダンス、ゲーム、絵本などのアクティビティを通し、楽しく英語の文化に触れます。

放課後教室／毎週月曜日14:00～



体育指導(毎週木曜日) 2歳～5歳児 講師：後藤亘先生

コスモスポーツクラブの先生に体を動かす楽しさを教えていただきます。

様々な種目にチャレンジし、「できる！」気持ちを育てます。

放課後教室／14:00～幼稚園クラス 16:00～小学生クラス



ロディヨガ(月1回：年中組) 講師：遠藤しのぶ先生

玩具であるロディを使い、自分自身のボディバランスを理解し、ココロとカラダの成長を促します。体幹を鍛えることはもちろん、頑張るココロを育てます。



和太鼓(月1回：年長組) 講師：高橋幸也先生

日本の伝統文化に触れる貴重な機会です。身体を大きく動かして、全身の筋肉を使って演奏をする和太鼓。体幹を鍛え、正しい姿勢が身に付きます。その他、リズム感や表現力も身に付くことが期待されます。和太鼓の音はリラックス効果も得られると言われています。



茶道(月1回：年長組) 講師：川崎泰嶺先生

日本の伝統文化である茶道を通して、自然と和の心を学ぶことが出来ます。座っていられるかどうか、ではなく、「ものを大切にする」「礼儀作法を知る」「思いやりの気持ちを学ぶ」ということを大切にしています。静かな時間の中で、集中力や体幹も鍛えることが出来ます。



園外保育

園バスに乗って、色々な場所に出かけます。自然の中で伸び伸び遊んだり、

地域の文化に触れたり、様々な人との出会いを大切にしています。

また、公の場でのマナーを知り、約束事があることを学びます。

この他、誕生会や
仏教行事、季節の行事
などがあります。



自ら おいしく食べる工夫

仏教の教えに基づいて、命をいただいていることに感謝をし、何でも食べてみようとする気持ちと、強い体をつくることを目指しています。野菜中心の栄養バランスのとれたメニュー、楽しく食べることのできる環境子どもも主体の食育活動を行い、食べさせる食事ではなく自らおいしく食べる工夫がいっぱいです。

【自園調理・厨房】

自園調理のお昼ご飯で、温かいまま、冷たいまま、できたてをいただくことができます。厨房はいつもみんなが通る所にある造りになっています。ガラス張りで働いている職員が見え、感謝の気持ちや憧れの気持ちを持ちます。作る工程がわかり、おいしいにおいがすることで『お腹がすいた！』という食べる意欲を促します。

【食育活動】

- 給食スタッフによる、楽しい食育指導で、食について知り、興味を持ちます。
- 園の畑で子どもたちが作った野菜を使ったり、子どもたちが調達した食材を使うことで、自分が食べるごはんが何からできているのかを知ります。
- 実際に子どもたちがクッキングし、おいしく楽しく食べる工夫を行います。

【ランチスペース】

園庭を見渡せるランチスペースと、ウッドデッキのテラスでごはんを食べます。おいしく、楽しく食べるために、誰とどこで食べるかは自分で決めます。

【セミバイキング】

自分が食べる量は自分で決めます。子どもの意見を尊重し、自分で考えて決めてことで責任を持って向き合うようになります。

【食の安心・安全】

できるだけ国産の食材・無添加食材を使い、また、冷凍ではなく生の野菜を使うなど食材にもこだわり、素材を生かした調理で、強く丈夫な体作りの一役を担います。

【給食委託会社】



給食、おやつは幼児給食を専門にしている『ミールケア』に委託し、園と連携をはかり、自園調理を行っています。





認定こども園について

【認定こども園とは】保育・教育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育園の両方の良さを併せ持っている施設です。

幼稚園/1号認定：新2号認定 保育園/2号認定、3号認定

認定区分	年齢	枠	保育時間	土曜保育
1号認定	満3歳～5歳	幼稚園	8:30～14:00 (緊急の場合のみ預かり利用可)	×
新2号認定			就労のため預かり保育を利用する場合(お住いの市に申請) 14:00～18:30(18:30～19:00延長保育)	○
2号認定	3歳～5歳	保育園	<ul style="list-style-type: none"> ●保育標準時間(最大11時間) 7:30～18:30 ●保育短時間(最大8時間) 8:30～16:30 <p>※就労時間により時間が変更になります。</p>	就労により必要と認められる場合利用可 8:30～17:00
3号認定	0歳～2歳	保育園	<ul style="list-style-type: none"> ●保育標準時間(最大11時間) 7:30～18:30 ●保育短時間(最大8時間) 8:30～16:30 <p>※就労時間により時間が変更になります。</p>	就労により必要と認められる場合利用可 8:30～17:00

【幼稚園】8:30～14:00 / 預かり保育 7:30～8:00、14:00～18:30

- 延長保育は18:30～19:00までとなります。(別途料金がかかります。)
- 新2号認定：市の補助を受け預かり保育を利用できます。
- 1号認定：緊急の場合は預かり保育を利用することができます。
- 1号認定：土曜日保育は利用できません。

【保育園】8:30～16:30短時間 / 7:30～18:30標準時間

- 延長保育は18:30～19:00までとなります。(別途料金がかかります。)
- ※お迎えが間に合わないなど理由がある場合
- 土曜日は就労により必要と認められる場合利用できます。
- 保育の利用時間は、就労時間+通勤時間となっております。**
最大時間の利用ができるわけではございませんのでご注意下さい。
- 月に1回、職員の教育・保育の会議・環境整備の日を設けておりますので御協力をお願い致します。



タイムスケジュール

時間	0,1歳児	時間	2歳児	時間	3,4,5歳児				
7:30	0~5歳 合同早朝保育								
8:30 ~	登園/検温 自由遊び	8:30 ~	登園 自由遊び	8:30 ~	登園 自由遊び 今日の遊び/活動				
9:30	絵本・手遊び おやつ	9:30	絵本・手遊び おやつ						
10:00	サークルタイム 今日の遊び/活動	10:00	サークルタイム 今日の遊び/活動						
11:00	ランチタイム	11:00	ランチタイム	11:00	サークルタイム				
12:00	静かな遊び 絵本・手遊び お昼寝	12:00	静かな遊び 絵本・手遊び サークルタイム お昼寝	12:00	ランチタイム 自由遊び				
			1号認定自由遊び (合流)	13:30	サークルタイム				
			1号認定降園	14:00	1号認定は降園 新2号、2号は預かり 自由遊び お昼寝(寝たい場合)				
15:00	おやつ	15:30	おやつ 自由遊び 随时降園						
15:45	サークルタイム 帰りのあいさつ 自由遊び 随时降園		おやつ 自由遊び 随时降園						
17:30~18:30	0~5歳 合同保育 / 自由遊び								
18:30~19:00	おやつ / 延長保育								

【開園時間】 7：00～18：30（延長保育 19:00まで）

【登園時間】 8：30～9：15（遅くとも9：15までに登園してください。）

【遅刻や欠席の場合】 7:30までに「連絡アプリ」にご登録下さい。

7:30を過ぎた場合は、必ず園にお電話でお知らせください。

バスを利用の皆様 7:50にバスが出発します。スムーズな運行と事故防止のため

乗車しない時は、7:30までに必ずアプリにご登録下さい。



未満児(0,1歳児)の生活

生きる力を培う

乳児期では、五感を通して、子ども同士や周りの安心できる大人と共に体験することが発達に良い影響を与えます。発達を先取りしたり、大人が与えるだけではなく、現在の行動や欲求を大切にして、それぞれの時期に合う活動を十分にさせてあげることが大切です。

0、1歳クラス

0歳と1歳は同じ部屋で過ごします。発達に応じた環境の中で『心情』たのしそう！なんだろう？が『意欲』ほしいな！やってみたいな！につながり、それが『態度』ハイハイやつかまり立ちなどの行動になる。“現在をよりよく生きるために”の「子どもと大人・子供同士のかかわり」、「環境構成」、「安心と安全」を大切にしていきます。

【服装】着脱しやすい服装(できるだけ上下別の服)、靴下、靴(サンダル以外)
(パーカーなどのフードがついている服、ひもがついている服、飾りにビーズ
などがついている服は危険なため不可)

【毎日の持ち物】※登園時にパススルーに入れてください。(前室の引き出し)

- ①連絡帳 ②哺乳瓶、水筒(水分補給のマグなど)
- ③補充の着替え(汚れて持ち帰った服) ④汚れ物入(エコバックや買い物袋など)
- (サブスクを利用しない方)**
- ⑤おむつ5枚(間違い防止のため、おしり側にお名前を書いて下さい。) ⑥おしりふき

※基本的に、おむつ・おしりふきはサブスクとなります。利用なし(持参)も選択できます。(園では、おおよそ0歳児1日5枚以上、1歳児1日4枚以上利用します。サブスクに登録している場合、枚数制限はありません。)

おむつ、おしり拭きのサブスクを登録している方は月額で別途徴収になります。

【月曜に持ってくる物】コット用シーツ1枚、お昼寝用のバスタオル1枚

【園で準備しているもの】紙エプロン、手口拭き、おむつ替えシート

(●オムツの処理代と合わせて、毎月初めに集金袋で600円頂戴します。)

【入園時に園で購入するもの】 【家庭で購入するもの】

- ①カラー帽子②集金袋③連絡帳 ①買い物袋(ビニール)50枚以上②コット用シーツ

1歳頃は噛みつきや引っ搔きが見られるようになる時期です。なぜ、このような行動をとるのか。それは、「歯が生え初めむず痒い」「思いを言葉で伝えられない」など様々な要因があります。噛んだ相手に憎しみなどの感情があるわけではありません。園ではできる限り未然に防ぐようにしていきますが、完全に防ぐことを約束することはできません。お互いの思いを受け止め、代弁したり、相手が痛い思いをしたことを根気強く伝えていきますので、どうぞ御理解をお願い致します。



安心を起点とし 人とかかわり 育ち合う

未満児(2歳児)の生活

生きる力を培う



2歳・満3歳クラス

2号認定 2歳児 と 1号認定 満3歳児



2歳は、基本的に単独のクラスで過ごします。

2歳の時期は発達の個人差が大きく、「自分でやってみたい！」

「ああしたい！こうしたい！」が顕著にあらわれる時期です。

この時期に、一人一人の発達を見極める中で、生活の自立をしっかり身に付け

生活の中にルールやマナーがあることを知り、守ろうとする気持ちを育み

人間関係の基礎や生活習慣の基礎を身に付けます。

基本的にクラス単位で過ごしますが、活動の内容などによって

3, 4, 5歳児、0, 1歳児と一緒に活動することもあります。

【服装】着脱しやすい私服 又は 体操着、カラー帽子

※希望があれば、園のTシャツを購入できます。

※パーカーなどのフードがついている服、ひもがついている服、飾りにビーズなどがついている服は危険なため不可となります。

※木曜日は体育指導があります。体育着で登園してください。

【日々の持ち物】リュック(自由)、連絡帳、コップ(巾着に入れてください)

水筒(中身は、水かお茶のみ。飲めない場合はスポーツ飲料)

【金曜に持ち帰る物】絵本バック、スマック

コット用シーツ1枚、お昼寝用のバスタオル1枚

【園でお預かりしているもの】着替え(季節ごとに入れ替えをします。)

●お着替えをして、汚れ物を持ち帰った際は、洗って翌日持たせて下さい。

●園からのお便り類は、毎日ご確認ください。

●水筒、コップは毎日洗って持たせて下さい。

●オムツが必要なお子さまは各自持参していただきます。

(おむつ5枚、おしり拭き、フェイスタオル)



●2歳児クラスに進級時に購入していただくもの

(園で購入するもの) 粘土、粘土ケース、集金、スマック

(家庭で準備するもの) 絵本バック、コップ、コップ袋

買い物袋(ビニール)50枚以上





以上児(3,4,5歳児)の生活



可能な限り、自分で考え、自分たちの力で生活し、小学校以降の学ぶ力を育みます。子どもたちが、子ども同士で育ち合えるような環境の中で、大人が見守り、一人ひとりに合った、必要な援助をしていきます。

学びに向かう力

【選択制の教育・保育、遊び】

●『年齢別保育』『習熟度別保育』『選択制保育』

『チーム別保育』『一斉保育』

『クラス別』を基本として、保育教諭の思いやねらい、一人ひとりの興味・特性などで保育の形態を使い分け、自分で選ぶ機会ができるだけたくさん経験します。

●遊びのゾーン

3~5歳のクラスは仕切りがなく、「ごっこ遊び」「工作」「STEM」などゾーンごとに分かれた遊びの中から、自分で遊びを見つけ、選び、夢中になって遊びます。園庭でも、泥んこ遊び、虫探し、縄跳び、ごっこあそびなど、沢山の遊びの選択肢が子どもたちの世界を広げていきます。

人とのかかわり

●たてわりではない異年齢保育

年齢や学年だけで判断するのではなく、それぞれの発達や挑戦したい気持ちを尊重します。異年齢で過ごし一緒に遊ぶことで、憧れの気持ちを持ち、見て真似で子ども同士で育ち合います。

●まわりの大人はみんな先生であり仲間

担任だけでなく、園の職員、外部の先生、ご近所・地域の方、関係機関の方、学生など様々な人とかかわることで、多様な考え方があることを知り、「社会の中のひとり」という自律の気持ちをもちます。一人の概念で子どもを評価することなく、色々な人、角度、見方で個性を伸ばします。

【服装】制服 又は 体操着、園Tシャツ・ポロシャツ、カラーハンケチ

【日々の持ち物】リュック(自由)、コップ(巾着に入れる)、ハンカチ・ちり紙

水筒(中身は、水かお茶のみ。飲めない場合はスポーツ飲料)

【園でお預かりしているもの】スマック、お着替え(下着、靴下、服上下2セット)

●園からのお便り類は、リュックに入っていますので毎日ご確認ください。

●園への連絡がある場合は、アプリで、7:30までに登録してください。
(それ以外は直接職員にお伝えいただくか、電話連絡をお願い致します。)

●水筒、コップは毎日洗って持たせて下さい。

●土曜保育を利用する場合は、私服・制服どちらでもかまいません。





園での生活について①

保護者の皆様に御理解と御協力をいただきたいこと

園での子どもたちは、私たち保育教諭との信頼関係を築き、園が安心して過ごせる場所ということを基盤として、遊び、体験し、考え、学び、そして自分の力で生活することで自立し、大きく成長していきます。

園での生活が安定したものであるためには、保護者の皆様と園との信頼関係も欠かすことができません。思い出に残る園生活になるように、ご家族と共に子どもたちの成長を喜ぶことのできる存在でありたいと思います。

【排泄について】

入園後は、慣れるまで声を掛けてトイレに行くよう促しますが、3～5歳は自分の行きたいタイミングでトイレに行きます。0,1歳児の部屋、2歳児の部屋にも専用のトイレがあり、徐々に自立できるようトイレトレーニングの援助をしていきます。

2歳頃～は外れていた方が、遊びの時間を邪魔されることなくじっくり遊びこむことができます。子どもたちのスムーズな生活のためにも、園と協力してパンツに移行していくようにしましょう。

【薬について】

乳幼児期の薬の与薬は、医療行為に当たる為、原則として当園ではおこないません。咳や鼻水などの風邪の症状がある場合は、薬の必要のない状態まで回復してからの登園をお願いします。副作用等の危険から子どもたちの命を守り、健康と安全な生活のための御協力をお願い致します。

- 主治医に処方についてご相談ください。

例) 3回の処方を、朝・夕の2回にしていただく。など

●慢性の疾患について(心臓の疾患、てんかん、糖尿病、アトピー、アレルギー、気管支喘息など)経過が長引くような疾患や、アレルギーを引き起こす恐れがある場合など、やむを得ない場合は主治医の具体的な指示書を添付していただきます。(与薬依頼書は園にございます)

塗り薬も与薬依頼書に記載をしていただき、主治医からの具体的な指示が必要となります。

※市販の薬は投与できません。(飲み薬、座薬、目薬、塗り薬など)

【アプリについて】

「バスキヤッチ」「おうちえん」というアプリを利用し、ICT化を行っています。

- 『連絡アプリ』バスキヤッチ

幼稚園からのメール(園だより、各お便り、県や市などからのお知らせなど)、緊急の連絡、遅刻欠席の連絡、バスの利用の有無、運行状況、預かり保育の予約、アンケートなど)は、バスキヤッチの『連絡アプリ』を使用します。定期的に正しくインストールできているかを確認してください。

- 『おうちえん』

- ・保育の見える化を実践しています。クラスの様子や生活の様子などを不定期で配信いたします。ドキュメンテーションという形で、その都度クラスの様子を随時配信するため、クラスだよりはありません。

- ・掲載された写真や動画はダウンロードすることができます。
- ・マイページに保存をすることができます。



園での生活について②

【SNSについて】

Instagram・Facebook

園では生活の様子や行事など、子どもたちの姿の他に、園としての取り組みなどを不定期で写真や動画としてSNSにアップしています。

【保護者の皆様へのSNSに関する注意点】

●園で撮った写真や動画(園児、職員の顔や名前が写っているもの)は、不特定多数が映り込んでいる場合がありますので、不特定多数が見ることのできる、個人のSNS、ブログ(Youtube、Instagram、TikTokなど)に投稿することはご遠慮願います。

【PTAについて】

当園は、PTA組織がありません。年1回程度、運動会や梨狩り、芋ほりなどの行事のお手伝いをお願いしております。

PTA組織はございませんが、お父さんの会『Team fathers』や、お母さん方にボランティアで子どもたちに関してのお仕事をお願いすることがございます。たくさん園に関わっていただき、子どもたちに、様々な人に支えられていることを実感して欲しいと思っています。同じ年代の子育てをしている仲間として、楽しいひと時を過ごしましょう。ご参加をお待ちしています！

育成会費について

●子どもたちが充実した園生活を送れるように、200/月、2,400円/年をいただいております。

詳しいお便りは、後日お配りいたしますのでご協力をお願い致します。



【子育て支援事業について】

登園では、赤ちゃんから未就園児まで、子育てが楽しくなる！子育てが樂になる！賢くこそだてをする！をコンセプトに、様々な活動をしています。

0~1歳頃『すくすくベビー』、2~3歳頃『にこにこキッズ』、園庭開放『わくわくひろば』、色々な子育てを知る“ママカフェ”『子育てパドマ塾』など、こども園を、子育てと一緒にできる場として、子育て支援事業にも力を入れていきたいと思います。今までの活動や、詳しい時間などは、Instagramやホームページをご覧ください。



園での生活について③

【欠席・遅刻、バスの連絡について】

(遅刻や欠席の場合) 7:30までに「連絡アプリ」にご登録下さい。

7:30を過ぎた場合は、必ず園にお電話でお知らせください。

(バスを利用の皆様) 7:50にバスが出発します。スムーズな運行と事故防止のため

乗車しない時は、7:30までに必ずアプリにご登録下さい。

7:30を過ぎた場合は、園に御連絡をお願い致します。



子どもたちの安心・安全な園生活に御協力ください

●朝は必ず、視診、体温を計測してから登園してください。

いつもと違う様子があったり、

咳、のどの痛み、下痢、腹痛、発疹、嘔吐などの症状がある時は、感染症などの可能性もあります。蔓延防止のため、医師の診断を受け、家庭で様子をみていただきますようお願い致します。発熱も、37.5度以上ある場合、医師の診断を受けていただきますようお願い致します。

※兄弟、同居家族が、感染症に罹患している場合、または、疑われる症状がある場合には、園のお子様、そして、職員の罹患を防ぐため、お休みの御協力ををお願い致します。

●嘔吐物、軟便、血液のついたものは園で洗うことができません。

上記のついた服、私物などは、厚生労働省の感染症対策ガイドラインにある通り、感染症の拡大を防ぐため、密閉してお返しいたします。ご理解ご協力ををお願い致します。

●園に持ってくる物、着てくる物には全て記名をお願い致します。

園での落し物は、落とし主が見つからない場合、学期末に処分させていただきます。

●園内で食べ物のやり取りはしないでください。

アレルギーをお持ちのお子様もあります。バレンタインや誕生日など、園内で食べ物のやり取りがないようにお願い致します。

●職員の研修、環境整備の日に御協力ください。

園の職員の保育の質の向上と新しく整備された環境が、子どもたちへ還元されるよう月に1度、研修や環境の整備を行う日を設けています。

お仕事に支障がない程度の御協力ををお願い致します。

●お洗濯のお願い

砂場での遊び、泥遊び・水遊びは、五感をフルに使って遊ぶことができ、対話が生まれ、想像力が育まれる、子どもたちの成長には欠かせない遊びの一つです。子どもたちが思い切り遊び、スマックをはじめ、服などのお洗濯をお願いすることもあるかもしれません。

お手数をお掛けしますが、ご協力ををお願い致します。



預かり保育について

1号認定・新2号認定

1号認定、新2号認定(幼稚園)のご家庭は、預かり保育を利用できます。

市から認定を受けている新2号認定のご家庭は、

3~5歳で1日上限450円(おやつ代を除く)11,300円/月無償になります。

満3歳は非課税世帯のみ、上限16,300円/月まで無償になります。

※1号認定のご家庭は緊急の場合、利用することができます。

【料金】

- 早朝保育 7:30~8:30 1回 200円 (新2号認定)
- 通常預かり 14:00~18:30 1時間200円
(※15時を過ぎる場合はおやつ代50円をいただきます。)
- 延長保育 18:30~19:00 1回 200円

【月極め】

- 早朝保育 2,000円/月
- 通常預かり 11,000円/月
- 早朝+通常預かり 12,000円/月



バス通園について

満3歳~5歳児が利用できます

1号認定(幼稚園)、2号認定(保育園)、3号は3歳の誕生日を迎えたら利用することができます。

ただし安全に座っていられない場合は、利用をお待ちいただくことがあります。

【料金】

- 朝・帰り利用 3,500円/月
- 朝のみ・帰りのみ 2,000円/月

【兄弟料金】 兄弟で利用する場合は、下のお子様が下記の料金になります。

- 朝・帰り利用 2,000円/月
- 朝のみ・帰りのみ 1,500円/月

【注意事項】

- 月初めに、集金袋にて集金させていただきます。
- バスを利用希望の方はお伝えいただき、バスの詳しい規約【別紙】をご覧ください。



登園してはいけない病気

法定伝染病(コレラ、赤痢、日本脳炎など)他にも伝染する恐れがあるために、学校健康法により、登園停止になる病気があります。下記の登園停止期間は原則的な基準であり、症状によって異なります。下記以外の伝染病に罹った場合でも登園を控え、治療後の登園については医師と相談してください。

病名	登園停止の機関
インフルエンザ	発症後5日を経過し、解熱後3日経過。症状が軽快してから。
コロナウィルス感染症	発症後5日を経過し、症状が軽快してから、24時間を経過するまで。
溶連菌感染症	適切な抗菌薬による治療開始後、24時間を経過してから。
感染性胃腸炎 (ノロウィルス感染症) (ロタウィルス感染症)	下痢、嘔吐、発熱などが完全に消失するまで。 普通の生活(排泄・食事など)が送れるようになってから。 感染力が強いため、蔓延しやすい病気です。必ず医師の診断を受け、登園の許可をもらってください。
ヘルパンギーナ(夏風邪)	症状が回復するまで。
手足口病	症状が回復するまで。水泡の痛みが取れ、通常の生活ができるようになってから。
伝染性紅斑(リンゴ病)	症状が回復するまで。
百日咳	特有の咳が止まり、5日間の抗菌性物質製剤による治療が終わるまで。
麻疹(はしか)	解熱後3日を経過するまで。
急性灰白髄炎(ポリオ)	急性期の主要症状が消退するまで。
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫れが現れた後、5日を経過し 全身状態が良くなるまで。
風疹(三日はしか)	発疹が消えるまで。
水痘(水ぼうそう)	全ての発疹が消えるまで。
咽頭結膜熱(プール熱)	主要症状が消退し、2日を経過するまで。
結核	医師により伝染の恐れがないと認められるまで。
髄膜炎菌性髄膜炎	医師により伝染の恐れがないと認められるまで。
流行性結膜炎(はやり目)	結膜炎の症状(充血・かゆみ・目やになど)が消失するまで。
伝染性濃力 伝染性濃濃	登園の制限はないが、接触により感染するため通院、改善に努めましょう。
RSウィルス感染症	呼吸器症状が消失し、全身状態が良くなるまで。
突発性発疹	解熱し、機嫌がよく、食事(ミルク)がとれるようになり、全身状態が良くなるまで。
マイコプラズマ肺炎	激しい咳と発熱が治まり、全身状態が良くなるまで。

子どもたち・職員の安心・安全な園生活に御協力ください

園内の蔓延、職員の感染を防ぐために、同居家族(父・母・兄弟・祖父母が感染症に罹った場合も登園をお控えいただきます様、御協力をお願い致します。集団生活に復帰できるかどうか、感染の危険がないかどうかは、必ず医師に相談し、「保育施設登所申立書」に記入をし、園に提出してください。



非常時の際の連絡・対処について

自然災害が多い災害大国、日本。いつ大きな災害が起こるかわかりません。一番大切な子どもたちの命を守ることは私たちの使命であり、保護者の皆様の御協力が大変重要になります。園でも、子どもたちの防災へ意識を高めるため、普段から様々なことを想定して、訓練を行っていきたいと思います。

【緊急時の連絡について】

- ①子どもたちの安全の確保：緊急時(大津波警報など)状況が落ち着くのを待ち、正しい情報の入手、避難路の安全を確認した上で玉川小学校に避難します。
- ②ご家庭への連絡：アプリのメール、ホームページなどで状況を配信しますが、災害時は受信や通話ができない場合があります。保護者の皆様の安全も確保された状況になってから、**園からの指示を待ってお迎えをお願い致します。**

津波	【津波注意報】
	<ul style="list-style-type: none"> ●登園前：自宅待機。解除後に開園。 ●保育中：園にて安全の確保、状況によっては全園児お迎え
	【津波警報・大津波警報】
	<ul style="list-style-type: none"> ●登園前：休園 ●保育中：アプリやホームページで、対応について連絡します。原則、発令中は混乱を避けるため、引き渡しは行いません。 緊急時は玉川小学校に避難します。
地震	【震度5以上の地震が発生した場合】
	<ul style="list-style-type: none"> ●登園前：自宅待機、追って園より状況を連絡いたします。 ●保育中：アプリやホームページで、引き渡しについてやバスの運行の有無をお知らせ致します。 引き渡しは安全が確保されてからとなります。
大雨・台風・大雪	<ul style="list-style-type: none"> ●状況によっては、休園や自由登園になります。 ●大雪の場合は、園児の安全を第一に考え、無理はせずバスの運行はいたしません。悪天候が予想される場合、必ず連絡アプリなどをご確認ください。
Jアラート (全国瞬時警報 システム) 発信時	<ul style="list-style-type: none"> ●登園前 <ol style="list-style-type: none"> 1, 自宅待機、状況を確認し、安全が確認され次第連絡いたします。 2, 日本の領土・海域に落下した場合は「臨時休園」となります。 ●保育中 <ol style="list-style-type: none"> 1, 安全が確認されるまでは園内で避難をします。 2, 安全が確認され次第、アプリやホームページで対応を連絡いたします。 安全が確認されるまで、引き渡しは行いません。

子どもたちの安心・安全な園生活に御協力ください

連絡が早朝になる場合もございます。園からの連絡が予想される場合は隨時確認できるようにしてください。緊急時に備え、アプリが正常にダウンロードできているかをご確認ください。